

どくしょかんそうぶん か
読書感想文を書こう(1～3年生用)

1 本と出会う。

今まで読んだ本を思い出してみましょう。

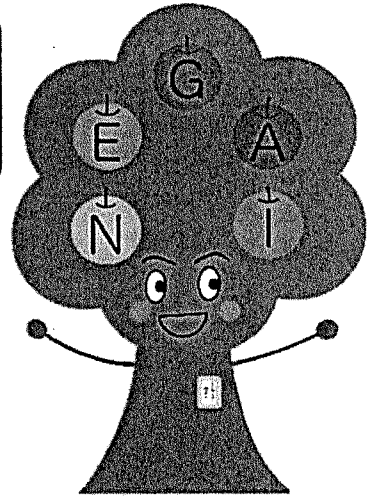
すてきだった本、考えさせられた本、もう一度読みたい本、人におすすめしたい本、とにかくよかった本……。

そんな本をもう一度読んでみましょう。

2 考えながら、なんかいも読んでみましょう。

読んでおもしろかったこと、「すごいな」と思ったこと、自分とくらべて、「にているな」「ちがうな」と感じたこと、「自分だったらこうするな」と考えたことなどを、メモしておきましょう。

うらのカードに、
メモしてみよう。



3 かんそう文を書きましょう。

①メモ(うらのカード)をもとに、作文を書いていきましょう。

- ・一番言いたいこと、中心になることから
- ・はじめ、中、おわりにかくこと

②作文のきまり通りに書きましょう。

文の中のことは、「」をつかって、書きましょう。

③だいいめいは、自分の言いたいことがつたわるように考えましょう。

1・2年生 800字(原稿用紙2枚)以内

3～6年生 1200字(原稿用紙3枚)以内

だいいめい じぶん しめい わくがい
題名・自分の氏名は、枠外に書く。

本文は1行目から書き始める。

読書感想文用の応募票を付ける。

4 書きおわったら、読み直しましょう。

字のまちがいや、文のおかしいところなどを直しましょう。ならったかん字は、つかっていますか。

ほかの人に読んでもらってもよいですね。

5 せい書しましょう。

ていねいに、せい書をしましょう。

どくしょかんそうぶん か 読書感想文を書こう

(4～6年生用)

読書で大切なことはたくさん本と出会うこと。読むことに慣れたら、読書の幅を広げていきましょう。そして、じっくりと何回も読み深めることのできる本を見付けましょう。

1冊の本とじっくり向かい合うことによって、心を成長させ、その心の成長を読書感想文に表しましょう。

1. 本と出会う。

今まで読んだ本を思い出してみましょう。

感動した本、心を動かされた本、考えさせられた本、もう一度読みたい本、人にすすめたい本、とにかくよくかった本……。そんな本をもう一度読んでみましょう。

毎日の生活の中で、不思議だなと思うこと、気になっていること、大切だと思っていること、など考えていることは、何ですか。自分が興味をもっていることと関係のある本を探してみましょう。

2. 考えながら何回も読みましょう。

まず、思ったこと、感じたこと、考えたことをメモしていきます。

様子や登場人物の気持ちを考え、自分と比べてどうか、身の回りで似たような経験はないか、新しく知ったことは何か、など、考えながら読みましょう。

裏のカードに、メモしてみよう。

3. 本を読んで成長する。

新しいことを知ったり、今まで気付かなかったことに気付いたり、自分の考えが変わったり、考えが深くなったりしたことを自分の言葉で書きましょう。

ノンフィクションや科学の本は、実際に調べたり、実験してみたりするのもいいでしょう。

4. 感想文を書きましょう。

①構成を考えましょう。

- ・一番言いたいこと、中心になることから
- ・はじめ、中、終わりにかくこと
- ②書き出しと書き終わりを工夫しましょう。

はじめと終わりが関連付いていると更によいです。

③段落や話し言葉など、作文の決まり通りに書きましょう。

④題を工夫し、言いたいことを表す題を考えましょう。

5. 注意

①本の文章をそのまま書く必要がある時は、「」を付ける。引用といいます。

要約して書く時も同じです。

②あとがきや他の人の作品をあたかも自分の意見のように書くのは「著作権違反」です。絶対にしては、いけません。

③差別用語や人を傷付けるような表現をしません。

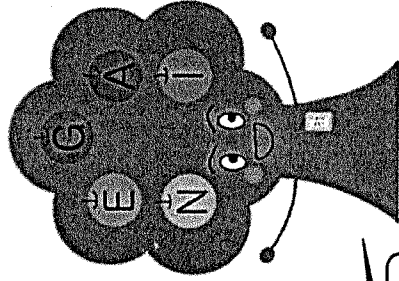
6. 書き終わったら、読み直しましょう。

字の間違いや、文のおかしいところなどを直しましょう。習った漢字は、使っていますか。よく読み直して、書き足したり書き直したりするところを考えましょう。人に読んでもらって、意見を聞くのもよいでしょう。

7. 清書しましょう。

ていねいに、清書しましょう。

3～6年生 1200字以内
(原稿用紙3枚)
な い め い じ ぶ ん し め い わ く が い
題名・自分の氏名は、枠外に書く。
本文は1行目から書き始める。
お う ぼ う っ
読書感想文用の応募票を付ける。



どくしょかんそうぶん

読書感想文カード 名前（

）

☆書^かけるところだけ、書^かいてみましょう。☆

☆本^{ほん}の だい名

☆この本^{ほん}を 読^よんだわけは、

☆この本^{ほん}に 出^でてくるひとは、

☆おもしろかったところや、 いいなと 思^{おも}ったところは、

☆すごいと 思^{おも}ったところは、

☆自分^{じぶん}と にているところは、

☆自分^{じぶん}と ちがうところは、

☆この本^{ほん}を 読^よんで、 ためになったことは、

☆はじめに書^かく言葉^{ことば}を くふうしよう。

☆このカードをもとにして、 読^{どく}書^{しょ}感^{かん}想^{そう}文^{ぶん}を 書^かいてみましょう。☆